

**えずこホール イベント案内**  
 村田町の歴史を大冒険!  
**AZ9ジュニア・アクトーズ**  
 第31回公演  
**△ラクトリップ**  
 ～道の奥ひかん旅行～  
**2月17日(土)18日(日)**  
 今回は村田町をテーマに歌×ダンス×演劇、舞台美術や衣装、すべてが手作り! 児童劇団がお届けする元気いっぱいの感動ステージをご覧ください。  
 チケット【全席自由】  
 一般 1,000円(当日1,200円)  
 U-24 600円(当日 800円)  
 親子ペア1,400円(当日1,800円)

はじめてのタップダンス体験会  
**熊谷 和徳 Kumagai Kazunori**  
 タップダンス 体験 ワークショップ  
**3.2(土)12:30~14:30**  
 初めての方も、タップシューズのない方も大歓迎! 音楽的にタップを踏むための基本を世界で活躍するタップダンサーの熊谷和徳が直伝。百聞は一体験に如かず! タップの魅力に浸り、楽しく学べるワークショップです。  
 ◆対象: 小学校高学年～  
 ◆参加費: 500円  
 ◆持ち物: 動きやすい服装 運動靴

**えずこひろば**  
 ～親子で楽しむ遊びの場所～  
**2/15[木]**  
**10:00～12:00**  
 会場: ホワイエ 参加: 無料  
 (出入り自由/申し込みの必要はありません。)

**えずこホール**  
 仙南芸術文化センター  
 お問い合わせ TEL 0224-52-3004  
 〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1  
 URL: http://www.ezuko.com/  
 info@ezuko.com

**もしもの時に備えて、防災教育の推進**  
 大河原南小学校の重点指導事項の一つに「防災教育の推進」があります。今年も昨年度に続き、5年生が震災遺構である中浜小学校を見学したほか、オヤジの会様の主催による「防災キャンプ」、J.Aみやぎ仙南様による「親子防災学習」など、外部機関とも連携しながら、多面的に防災教育に取り組んでいます。机上の学習だけに終わらず、地域の皆様力を借りながら、体験を通して学習に取り組んでいるところが、南小の防災教育の特長です。  
 先日は、能登半島において甚大な地震被害がありました。東日本震災後に生まれた今の小学生にとって、防災はどこか遠いところの話に感じてしまうところがありますが、もしもの時に備えて、「自分の命を



自分で守る力」をしっかりと身に付けさせていきたいと思えます。  
**大河原南小学校**

**スマホとのつきあい方を考える会**  
 ～全校での総合的な学習の時間の取組～  
 今回大河原中学校では、総合的な学習の時間を活用して、スマホとのより良い付き合い方について考えるという活動をしました。「SNS」「学力」「睡眠」などのテーマに基づいてデータを分析し、考えをまとめ、話し合った結果を、各学年の代表者が全校集会で発表しました。どの学年も素晴らしい発表で、自分達の課題と真剣に向き合い、より良い生活をするための具体的な提案がなされました。  
 「データを分析し、根拠を示して考えを主張する」「相手に伝わりやすい資料を準備して分かりやすく説明する」様々な考え方があふれることをお互いに理解し、尊重し合つ。これらは、これからの時代において一層求められる力の一つです。これらの



力を身に付けている大中生に頼もしさを感じるとともに、今後さらなる活躍が期待される学習活動となりました。  
**大河原中学校**

health care

**やったね! むし歯ゼロ**  
 3歳6か月児健診 (1/11 検診結果)

 小島 愛葉さん	 廣瀬 樹さん	 渡邊 ひよりさん	 島貴 結来さん	 小倉 陸人さん
 阿部 正都さん	 只野 莉愛さん	 日下 颯和さん	 長山 悠真さん	 加藤 暉人さん
 柴田 穂央さん	 半澤 え夏さん	 我妻 佑都さん	 佐藤 璃空さん	 児玉 葵輔さん
 村上 慶太さん	 大宮 愛加さん	 大石 悠貴さん	 佐藤 璃空さん	 児玉 葵輔さん

**すこやかコラム ～子どもをメディアの影響から守るために～**

スマホやタブレットは生活に便利な一方で、使い方を間違えれば、発達遅れや学力・体力の低下などのリスクもあります。また、メディア視聴時間が長くなると就寝時間が遅くなり、睡眠の質も低下するため、日中の活動にも影響します。ただ取り上げるのではなく、メディアを見ていた時間をどう過ごすか家族みんなで考えて取り組みましょう。

**○視聴時間の目安 (日本小児科学会提唱)**

- ・2歳までのスマホやテレビの視聴はできる限り控えましょう。
- ・2歳以上では、メディアに触れる時間を1日2時間(ゲーム30分)以内にしましょう。

**○人と関わる時間を確保することが重要!**

メディアをやめる・減らすことよりも「人と関わる楽しみ」の時間を充実させることが重要です。子どもとじっくり関わる時間をとれなくても、今日何をしていたか等、出来事を共有するのも良いでしょう。

**☆身体を使った遊びの例**

<外遊びや自然と親しむ遊び>	<触れあい遊び>	<手先を使った遊び>
・おいかけっこ	・かたぐるま	・あやとり
・草花遊び	・こちょこちょ	・折り紙
	・おしくらまんじゅう	・工作

※ここでいう「メディア」とは、テレビ、スマホ、タブレット、PC、ゲームなどの総称です。  
 出典: 宮城県「メディアとの正しい付き合い方マニュアル」

このページについての問い合わせ先▶健康推進課(1階4番窓口) ☎0224-51-8623